

公開山行 『桶居山(247m)』報告

実施日 2019年3月17日(日)

報告者 橋本 保夫

☆一般参加者 3名
☆会員参加者 9名 合計 12名



前日からお天気様が気になる。色々な天気情報を頻繁にあさるが、17日の姫路市の天気予報は「午前中は雨」がほとんど。こちらも意地を張って、どこかに「晴」予報は無いものかとインターネットで朗報を探し求める。そのかいあって「傘は不要」を見つけ安堵安堵で自己満足を得る。

午前5時に起き、早速天気情報にあさる。昨夜の情報よりも傘マークが後ろに一つ下がり、数も減った。外も雨は降っていない。K.T(サブリーダー)さんに決行を伝える。午前7時前に荷物を車に積込んでいると「雨」が降り出す。もう後には引けない。雨の中、車を篠山四季の森公園へ走らす。「姫路市は曇りのち晴れ」予報を信じて。

午前8時の集合では、参加者の皆さん『雨ですよ』の顔が並んでいた。前日16日の例会山行「三草山」は雨で中止となったと聞き、漬物石が三つほどドーンと身体に乗った気分。3台の車で雨の篠山を出発、途中の加西市に入ると青空と薄陽に車内が活気づくが、姫路市に入ると再びの雨になり「あ～あ」。

駐車場では合羽姿でストレッチ体操。コース説明を行い、今回は「初級コース」ではあるが、ハイグレードである事を伝えると皆さん緊張。指差したこれから登る「前衛岩」では、ロッククライミングの練習中で一人ぶら下がっていた。



かんざし岩

高度感もあり最高だあ
みんな、おいでよ〜



緊張の中「前衛岩」「かんざし岩」を登り切り、そのご褒美として「姫路城」「播磨灘一家島諸島」が見渡せた。この時点で、皆さん合羽姿から完全に解放された。尾根伝いに北上すると「斉藤山(177m)」。向きを

変え東方への尾根を進むと、200m ピークから「桶居山」の目線の高さに「こけし岩」がこっちを見ている。

こけし岩

しつこい感じがなあ



「桶居山」山頂で、遅い昼食を摂る。家内が作ってくれた「おにぎり2個と奈良漬け、味付け海苔そしてウイナーソーセージ」が私の定番。これは行動食にもなるし、お腹にドンと反応してくれる。集合写真とお誕生月会、ふれあいゲームの準備を進める。皆さんの昼食の香りで幸福感と共に満足感が山頂に漂う。



空腹感が満たされ
ハシヤグ参加者たち

今回のお誕生月会はK.Tさん一人。めでたく30歳(ん?…まっいいとしよう)のハッピーバースデー♪を合唱。ふれあいゲームは「桶居山ランニングクイズ王座決定戦」で10問用意した。

こんな問題である。

『日本百名山には1,000m以下の山は2つある。〇か×か?』。問題2問目で全員撃沈。後の8問が可哀そう

過ぎますので、敗者復活戦(全員敗者だもんね・・・トホホ)。更に山頂の端(○)から端(×)にランニングする予定が、考えながら腕を組みゆっくり歩くので、全くの企画失敗である。

でも景品は3人に渡った。



この時を待ってたのよ・・・と K.T さん

歌とクラッカーで祝福



クイズは駄目でもこの笑顔

「桶居山」山頂を後にし、東の岩場を下る。今回のコースは殆ど尾根歩きなので上り下りを幾度と繰り返します。従って、超低山(274m が最高峰、標高差 230m)ですが、スリルと展望の良さは十分に味わえることができます。一般参加の3名の方も「怖かったけど面白かった。思い出に残る山でした」との評をいただきました。





気分は最高や



下山を惜しむ

最後に全員で麓の「山神社」に御参りし、無事下山の御礼とこれからも登山の安全を祈願。やがて駐車場に到着後帰路に就く。車窓からは青空が一面に広がり、今朝の状況が嘘のように、風が持ち去ってくれました。

山神社

